

# 2011年度 事業計画書

2011年4月1日から2012年3月31日まで

認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会

## 1 事業実施の方針

- (1) カンボジア王国において地雷処理・地域復興支援及び不発弾処理事業を、ラオス人民民主共和国において不発弾処理事業(新規事業を含む)を、アフガニスタン・イスラム共和国において地雷・不発弾処理事業を、アンゴラ共和国において地雷処理・地域復興支援事業を、パキスタン・イスラム共和国において水道改善事業を実施するとともに引き続き外国NGOと協働して東北地方において東日本大震災の災害救援活動を行う。
- (2) 地雷・不発弾処理等事業においては、2010年度に引き続き技術移転を行い人材を育成するとともに安全管理に万全を期し各種事故の未然防止を図る。
- (3) 2012年度実施する当会創立10周年事業の諸準備に着手する。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定時期	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
地雷・不発弾事業	①カンボジア・バットアン州において地雷処理・地域復興支援事業を実施する。	通年	カンボジア王国	130名	20,000名	109,000
	②カンボジア・シェムリアップ州等3個州において不発弾処理事業を実施する。	通年	カンボジア王国	70名	910,000名	61,500
	③ラオス・アッタプー県において不発弾処理事業を実施する。	通年	ラオス人民民主共和国	100名	50,500名	42,000
	④ラオス・サラワン県において不発弾処理事業を実施する。(新規)	通年	ラオス人民民主共和国	80名	9,100名	79,500
	⑤ラオス・シェンクアン県における不発クラスター子弾処理の機械化パイロット事業を実施する。(新規)	10月～3月	ラオス人民民主共和国	28名	69,100名	18,000
	⑥アフガニスタン・パルワン県等において地雷・不発弾処理事業を実施する。	通年	アフガニスタン・イスラム共和国	90名	5,300名	116,500
	⑦アンゴラ・ベンゴ州マブバスにおいて地雷処理・地域復興支援事業を実施する。	通年	アンゴラ共和国	20名	10,000名	102,800
生活環境改善事業	パキスタン・パンジャブ州マリー地区において水道改善事業を実施する。	通年	パキスタン・イスラム共和国	7名	7,000名	30,000

現地調査事業	事業計画作成等のため現地調査を計画する。	その都度	国 外	1～2名	—	1,000
刊行物等の 発刊等及び広 報活動事業	①刊行物の販売・贈呈 既発刊書籍の販売・贈呈を実施する。	通 年	国 内	5名	300名	100
	②広報活動 「オヤジたちの国際貢献(6)」及び「J MAS活動報告」等を発刊するとともに各種イベントへの参加・展示、講演 及び資金獲得のための活動等を実施する。	通 年	国 内	20名	5,000名	1,500
その他必要な 事業	①外国NGO「Mercy Relief」と協働して東日本大震の災害災救援活動を行う。	必要な時期	被災地	10名	被災住民	300
	②来年度のJMAS創立10周年記念行事のための諸準備を開始する。	通 年	国 内	30名	—	500

やむを得ない事由により事業計画を変更せざるを得ない場合は、理事会の承認を得て実施することができる。

## (2) その他の事業

実施しない。